

<b>事業概要</b>	九州各地で特有の地域課題を解決するため、空き家・空き店舗を活用して学生や若者のチャレンジ拠点をつくる。各拠点に集まる若者が他の拠点をめぐり、取材や交流により「よそ者」視点で意見交換と情報発信。各地域での新たなビジネスを育てる。
-------------	---

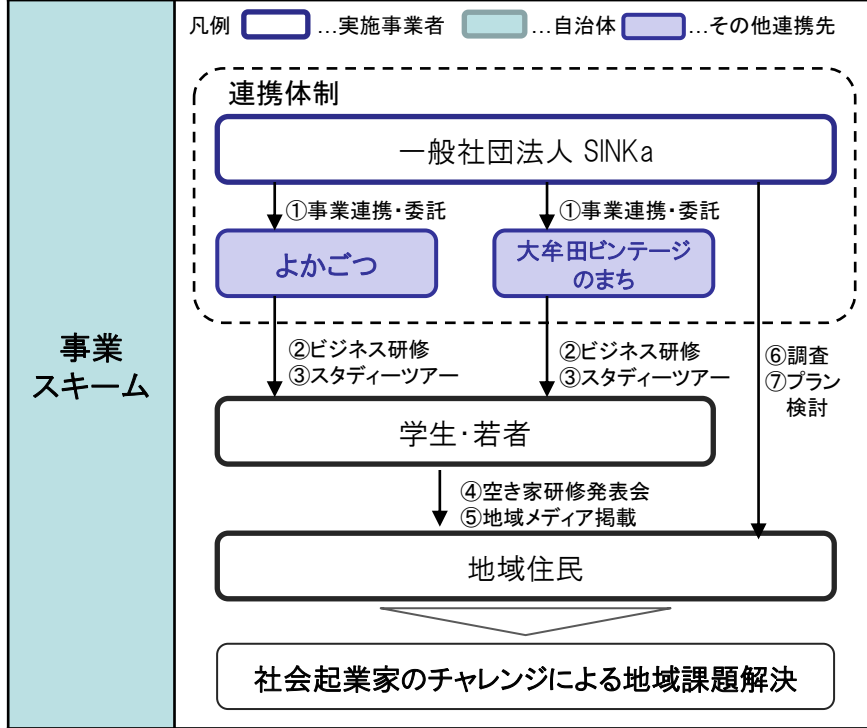
## 事業者情報

<b>団体名</b>	一般社団法人 SINKa
<b>所在地</b>	福岡市中央区舞鶴1丁目3-14 小榎ビル3階
<b>設立時期</b>	平成22年5月
<b>団体HP</b>	<a href="https://www.sinkweb.net/">https://www.sinkweb.net/</a>

## 取組内容及び成果

- 1.地域課題を解決するため、学生や若者の地域ビジネス研修**
  - ・糸島と大牟田で学生・若者と起業家の交流活動を実施
  - ・若者対象に空き家を活用した地域ビジネスのワークショップを開催
- 2.若者による空き家活用スタディーツアーを実施、意見交換**
  - ・九州各地の空き家活用チャレンジセンターを訪問し、活用とビジネスの取材を行う
  - ・各地域で起業家や活用実践者との交流ワークショップを開催し、地域課題の解決事例を学習
- 3.空き家を活用した、地域課題解決のビジネスプランを検討**
  - ・若者による新しいビジネスを展開するための候補地の調査検討
  - ・ビジネス候補地における空き家・空き店舗などの活用物件探し
  - ・候補物件における活用プランの検証
- 4.空き家活用ビジネスの研修成果を地域住民へ発表**
  - ・空き家活用プランを地域住民に向けて発表
  - ・参加者との意見交換およびプランのブラッシュアップ
  - ・活動内容を地域メディアで広報し、空き家活用を啓発推進

<b>活動地域</b>	九州全域(特に福岡県、熊本県)
-------------	-----------------



## 今後の展開目標

- 1.九州での若者チャレンジ拠点の設立と起業家育成
- 2.九州での地域展開によるモデルプラン構築
- 3.空き家活用の情報発信と啓発推進、活用プレイヤーの蓄積
- 4.モデルプランの全国への展開

## 空き家活用スタディーツアー

空き家活用による地域ビジネスが生まれている地域として4エリアを選び、若者対象のスタディーツアーを開催した。各エリアでの活用実践者に施設や地域を案内してもらい、さらに若者への事業紹介や意見交換を実施した。4回の開催で、合計59名が参加し、事業への想いや展望、地域との取り組みや効果、ビジネスの工夫等を学んだ。

### 糸島エリア

- ・糸島の顔がみえる本屋さん
- ・熱風寮前原西
- ・マルベリーコーヒー、他



### 津屋崎・古賀エリア

- ・津屋崎ランチ
- ・元米倉庫
- ・まちの食交場るるる、他



### 大牟田エリア



- ・taramubooks&カフェ
- ・旧商工会議所アウレア
- ・マルシェのお店gosenfu、他



### 玉名・長洲・荒尾エリア

- ・HIKE
- ・チエノワークス
- ・のあそびlodge、他



## 空き家活用のワークショップ

スタディーツアーの開催地などにおいて、地域で空き家を活用してビジネスを実践している方に、空き家活用の経緯や地域への波及効果などを話してもらい、参加者同士での意見交換や活用アイデアにつながるワークショップを実施した。開催地域によってテーマもスタイルも異なり、参加者は毎回新たな気づきを得ることができた。

### 大牟田ワークショップ

テーマ「防災減災をテーマに誕生した起業拠点を活用して、遊びと関係人口で地域を存続させる」

講師

- ・森田英介氏
- ・吉浦隆紀氏
- ・紫牟田あいら氏



### 糸島ワークショップ

テーマ「学生、大学、地域の取り組みを進化させる空き家活用プロジェクトからの新たな展開」

講師

- ・中原亮氏
- ・吉屋碧衣氏



### 玉名・荒尾ワークショップ

テーマ「一つの想いから、地域住民と行政との取り組みに発展させて、地域のにぎわいをつくり出す」

講師

- ・村田明彦氏
- ・徳永伸介氏
- ・中村光成氏



### 津屋崎・古賀ワークショップ

テーマ「一つの点から面的な広がり結び付けて、地域に継続的な活動を生み出す仕組みづくり」

講師

- ・山口覚氏
- ・古橋範朗氏
- ・橋口敏一氏



## 空き家活用候補地調査

空き家等の遊休施設を活用した、新たな若者チャレンジ拠点の検討のため、空き家活用に対するアンケート調査と、社内スタッフでの候補エリア視察を実施し、拠点づくりのシミュレーションを行った。

今回の調査と活用シミュレーションにより、来年度以降の具体的事業への発展につなげていく。

### 空き家活用アンケート調査

空き家、空き店舗の実態と活用意識を調査



### 空き家活用新拠点の検討

若者のチャレンジ拠点の候補地を、九州内各地で視察、検討  
視察実施エリア

・熊本県宇城市 ・長崎県対馬市 ・福岡県糸島市 ・福岡県遠賀町 ・福岡県大野城市、他



## 成果発表

スタディーツアーや空き家活用ワークショップなどを通じて考えた「空き家活用プラン」を、若者から地域に向けての発表会を開催した。また、スタディーツアーやワークショップの開催を、糸島、大牟田、福岡の地域メディアで取材してもらい、記事として公開した。メディア記事には、SINKaの連絡先も記載し、今後の活動への参加や空き家活用の啓発推進につなげている。

### 学生・若者による活用プラン発表

空き家活用ワークショップを開催した糸島と大牟田で開催し、優秀プランを選抜して福岡市で市民向けに発表した。

福岡ではビジネス実践者からの講評もいただき、次のステージへの発展が期待されている。

- ・糸島発表会 2月15日 会場:みんなの
- ・大牟田発表会 2月18日 会場:gosenfu
- ・福岡発表会 2月21日 会場:GarrawayF



九州の地域課題を解決する、若者がチャレンジできるビジネス拠点づくり

若者たちによる、  
空き家を活用した  
ビジネスプラン  
発表会 in福岡

糸島と大牟田の若者たちが、スタディーツアーとワークショップ



2024年2月21日(水)18:00~19:00  
GarrawayF 福岡市中央区天神2-10-3

### 地域メディアへの掲載

糸島、大牟田、福岡都市圏で一般生活者に多くの読者を持つ地域情報メディアに「空き家スタディーツアー」を取材してもらい、記事となった。

特に、この事業の目的である「若者のチャレンジ拠点づくり」や、「参加者が空き家の新たな活用方法を見つけた」ところをポイントに、市民へのアピールとなった。

- ・糸島エリア「糸島新聞」 発行13,000部
- ・大牟田エリア「どがしこでん」 発行65,000部
- ・福岡エリア「リビングふくおか」 発行288,000部